

公立大学法人神戸市外国語大学 2018年度の年度計画の概要について

2018年度の重点方針

- 2018年度は第2期中期計画の最終年度にあたる。第2期中期計画について達成状況の検証及び達成に向けた取組を実施するとともに、新たに第3期中期計画の策定に取り組む。
- 理事長・学長のガバナンスの強化を図り、課題に対して迅速な対応を行う。
- AO入試の導入に向けて、制度の詳細について検討し公表する。
- インターンシップの単位化を実施する。
- 留学に関する学生ニーズに応えるために、交換留学の充実を図るとともに、TOEFL及びIELTSのスコアアップ支援を行う。
- 海外の大学の新規提携先を開拓するとともに、提携校との関係を強化する。
- 「神戸外大魅力発信事業支援制度」を活用し、学生や教員の取り組みを支援することにより、本学の魅力を広く発信する。
- 中期計画の達成や本学の特色ある教育研究体制に必要な教員を採用するとともに、新たな教員採用制度の検討を行う。

第1 国際的に通用する人材の育成

◎高度なコミュニケーション能力の養成

- ・図書館における試験期間の日曜開館の継続等、学生の利便性の向上
- ・模擬国連世界大会(NMUN)の2020年開催に向けて、ニューヨーク大会や秋季大会(西安:中)への参加
- ・地元経済の活性化につながるマーケティング戦略を英語で発表する第8回全国大学生マーケティングコンテストの開催

◎開かれた大学院教育

- ・大学院における「社会人特別選抜」の実施

◎教育制度の継続的改革

- ・GPA制度の運用状況を踏まえた改善
- ・第2部英米学科のカリキュラムについての検討

◎入試制度の検証

- ・AO入試の導入に向けて制度の詳細について検討、公表
- ・2021年度入学者選抜実施方法等の検討、公表

◎学生への生活支援と進路・就職支援

- ・支援を必要とする学生の早期把握及び相談支援の充実
- ・インターンシップの単位化の実施
- ・神戸市内の企業を対象とした合同説明会の開催
- ・卒業生の進路先100%把握及びきめ細やかな就職支援の実施

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の研究拠点としての役割の充実

- ・「国際会議・セミナー等開催支援制度」に基づく学会の開催
- ・科学研究費補助金アドバイジング窓口の継続的な設置による申請支援の充実
- ・大型科学研究費補助金の獲得促進
- ・リサーチプロジェクト事業の拡充
- ・書籍を出版する際の助成制度の導入
- ・ポストドクターなどの客員研究員としての受入促進
- ・研究倫理教育の実施及び研究刊行物の査読の実施
- ・研究者相互のアカデミックコミュニケーションを促進するためコモンズトークの実施

◎研究成果等の公表の促進

- ・リポジトリシステムのコンテンツの充実
- ・研究者等の講演会の公開及び研究活動や成果についての社会への情報発信

◎海外の研究機関との学術提携

- ・新たな学術提携先の検討

第3 地域貢献

◎市民の生涯学習意欲への対応

- ・民間事業者と提携した公開講座の実施
- ・市民のニーズに応じた魅力的な講座の提供
- ・大学図書館の市民利用制度に基づく開放

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・小中高校の教員向け研修事業、児童・生徒向けの国際交流行事の展開
- ・小学校における英語の教科化及び早期化に向けた支援
- ・グローバル人材や外国語教育などに取り組む地域の高校の支援

◎語学教員等の輩出

- ・教職支援センターを中心に、教職課程を履修する学生への学修支援や情報発信、相談機能等の充実
- ・教員採用試験対策セミナーや教職勉強会の実施等、履修学生に対するきめ細やかな支援

◎ボランティア活動の支援

- ・ボランティア活動の積極的な情報提供を行うとともに、多様な分野への活動の参加の促進

◎国際都市神戸への貢献

- ・神戸市等が実施する国際交流事業等への通訳ボランティアとしての学生派遣
- ・神戸市等が行う事業等への学生の参加の促進

第4 国際交流

◎留学支援制度の拡充

- ・交換留学の充実及び TOEFL、IELTS のスコアアップ支援
- ・荻野スカラシップを活用した学生の海外派遣

◎外国人留学生の受入れと学内の国際交流機会の拡充

- ・住宅の法人借り上げの実施等、安定した留学生受入体制づくりの推進
- ・JLP パートナー制度の実施及び国際交流サポーターの活動支援
- ・留学生向け危機管理サービスの加入及び英語対応可能なカウンセラーの配置

◎海外の教育機関との交流・連携の拡充

- ・海外の大学の新規提携先の開拓
- ・海外の提携校とのダブル・マスター制度及びダブル・ディグリー制度の継続実施

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・第2期中期計画の達成状況等の検証及び第3期中期計画の策定
- ・教育研究評議会や教授会の運営方法の見直し
- ・今後のペーパーレス会議のあり方についての検討
- ・「神戸外大魅力発信事業支援制度」を活用した学生や教員が取り組む活動への支援

◎人事の適正化

- ・新たな教員採用制度の検討
- ・職員のスキルアップや英語能力向上に向けた支援の実施

◎財務内容の改善

- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保
- ・総人件費の適正管理
- ・外周道路灯のLED化改修工事の実施

◎点検評価

- ・公益財団法人大学基準協会からの提言（努力課題）を踏まえた取組の実施

◎情報発信の拡充

- ・戦略的かつ効果的な広報活動の展開
- ・効果的に受験生に情報提供を行うためのツールやコンテンツの見直し
- ・職員や学生等による効果的な高校訪問の拡充

◎その他業務運営

- ・24時間コールサービス対応の実施等、海外での危機管理体制のさらなる充実
- ・学内システムのセキュリティ機能向上策についての検討
- ・時間外勤務時間の縮減に向けた取組等、教職員及び学生の安全衛生管理の取組の実施
- ・第3・第4・第5 AV教室 CALL システムのソフトウェアバージョンアップ